

2023 年度 第 5 回運用容量検討会 議事録(案)

1.日 時：2024 年 2 月 13 日 13:10～13：40

2.場 所：Web 開催

3.出席者

守谷 直之 北海道電力ネットワーク（株） 工務部系統運用グループリーダー
佐藤 匡美 東北電力ネットワーク（株） 電力システム部給電グループ課長
福田 拓広 東京電力パワーグリッド（株） 系統運用部系統運用計画グループマネージャー
阿知和大和 中部電力パワーグリッド（株） 系統運用部系統技術グループ課長
清水 康広 北陸電力送配電（株） 電力流通部系統運用・保護チーム統括課長
吉田 貴之 関西電力送配電（株） 系統運用部系統技術グループチーフマネージャー
首藤 隆徳 中国電力ネットワーク（株） 系統運用部系統技術グループマネージャー
楠 俊成 四国電力送配電（株） 系統運用部給電グループリーダー
小杉 成史 九州電力送配電（株） 系統技術本部電力品質グループ長
下形 竜也 電源開発送変電ネットワーク（株） 変電・系統技術部系統技術グループリーダー

事務局（電力広域的運営推進機関）

江郷 賢人 運用部マネージャー
菊池 紀隆 運用部
山田 響介 運用部
太田 祐貴 運用部

4.議 事

(1) 2024～2033年度の年間・長期運用容量の算出結果取り纏めについて

5.配布資料

資料 1-1 2024～2033年度の連系線の運用容量（年間・長期）
資料 1-2 各連系線の運用容量算出方法・結果
資料 1-3 設備停止時の運用容量について
資料 1-4 2024年度・2025年度連系線の運用にかかわる平日・休日カレンダー

6.議事録

議題1：2024～2033年度の年間・長期運用容量の算出結果取り纏めについて

事務局から資料1-1～1-4について説明を行った。主な議論は以下のとおり。

〔主な議論〕 ○検討会 ●事務局

(資料1-1) 2024～2033年度の連系線の運用容量(年間・長期)

・ご意見なし

(資料1-2) 各連系線の運用容量算出方法・結果

●：資料1-1は、各連系線の運用容量算出結果等を集約したものである。

今年度の2024～2033年度の運用容量(年間・長期)算出において、昨年度から算出方法を見直した事項は、以下のとおり。

(1) 熱容量の適用期間細分化(対象連系線：東北東京間連系線)

地域間連系線のケーブル区間を対象に、ケーブル周囲温度を見直したことで熱容量限度値が増加した。

(2) 再エネ出力制御量低減策による運用容量算出方法(対象連系線：中国四国間連系線、中国九州間連系線)

長周期広域周波数調整の決定後に連系線に空容量がある場合、再エネを有効に活用できるように火力電制電源出力を可能な範囲で抑制し、再エネ出力抑制を低減する。

(資料1-3) 設備停止時の運用容量について

・ご意見なし

(資料1-4) 2024年度・2025年度連系線の運用にかかわる平日・休日カレンダー

・ご意見なし

これらの資料について、2024年3月1日公表に向け、広域機関にて手続きを進める。

以 上